

# 子育て王国めぐり

## 祖父母の孫育て



公園で遊ぶ孫を見守る祖父



### 祖父母手帳



こども課では、子育てに関わる祖父母世代に向けた「祖父母手帳」を窓口で配布しています。赤ちゃんの世話の基礎知識の復習や子育ての昔と今、子育て世代との関係づくりへのアドバイスなどが掲載されていますので、ぜひ参考にしてください。

孫の誕生で子育てサポートを考える祖父母にとって、よりよい孫育てのためには父母とのコミュニケーションが必要です。父母世代にとって祖父母世代の支援は大変ありがたいものですが、時代が変われば子育ての常識も変わっていきます。その違いが分かれば、孫育てがよりスムーズになります。

例えば「抱っこ」については、抱きぐせをつけると赤ちゃんが抱っこを求めて泣き、手がかるようになります。昔は言われていましたが、今は大事なスキンシップで、心の成長に必要とされています。そのほか、うつぶせ寝や、箸・スプーンの共有など、昔は普通だったことでも、医学や研究の進歩、環境の変化などで、現在はすべきでないとされているものがあります。ぜひ、父母世代の考えを聞きながら、一緒に健やかな成長を助けてください。

**問い合わせ** こども課母子保健係 (☎② 8261)

## 学校給食 おすすめレシピ



- 鶏肉のマーマレード焼き**
- 材料(4人分)
    - 鶏もも肉…50g×4切れ、ニンニク…1かけ
    - 調味料(下味用)…しょうゆ=大さじ1、酒=小さじ2
    - 調味料(たれ用)…マーマレードジャム=大さじ3  
しょうゆ=大さじ1  
赤ワイン=大さじ1
  - 作り方
    - ①ニンニクをすりおろし、下味用の調味料と混ぜ合わせ、鶏もも肉に下味をつける。
    - ②熱したフライパンに油をひき、①をしっかり焼く。
    - ③たれ用の調味料と水大さじ1を混ぜ合わせ、加熱する。
    - ④焼いた鶏もも肉に③をかける。
- その他の献立** パン、牛乳、海藻サラダ、野菜スープ

## インタビュー

自分が知らなかったことを  
みんなにも知ってもらいたい  
輝いている人



第7回おかやま新聞コンクール・新聞づくり小学校高学年の部で、3091点の頂点に立ち、山陽新聞社長賞を受賞したのが、秋山花鈴さん(総社東小)だ。

受賞作品は、狂言の魅力を丁寧に紹介した「狂言新聞」。驚くことに、同賞の受賞は今回で連続3回目だ。

昨年2月、倉敷で花形狂言の公演を鑑賞したことをきっかけにテーマを決定。狂言をまだ見たことがない人を引き寄せる新聞づくりを目標にした。

8月には京都で実際の演者にインタビューを申し込み、生の声を集めた。「緊張したけど、みんないい人で話しやすかった」。あらかじめ質問事項を考え、新聞記者張りの取材を敢行。取材の間には、楽屋で実際の衣装を着たり、能舞台上の体験もした。

紙面づくりには、古典芸能という性質上、和の要素を盛り込むことを意識。岡山弁を使ったり、見出しを目立たせるために筆ペンで書くなどの工夫を重ねた。

調べることや書くこと、計画を立てることが大好きという秋山さん。「集中力が続かないから、短い時間で考えをまとめて、それを積み上げていく」。彼女の下書きや資料を見れば、完成までの努力が一目瞭然だ。新聞づくりの魅力を「自分が知らなかったことをいっばい調べて、みんなにも知ってもらえるところ」と語る目はキラキラと輝いていた。

4月からは最高学年の6年生。まだテーマは決まっていなそうだが、今年もチャレンジする予定でいる。新たな世界と出会わせてくれる秋山さんの新聞が、今から待ち遠しい。

秋山 花鈴さん(窪木)

「おかやま新聞コンクール」新聞づくりの部で最優秀賞である山陽新聞社長賞を3年連続で受賞した

このコーナーでは、輝いている人を募集しています。あなたの周りにキラッと輝いている人がいたら、広報そうじゃ編集部(市政情報課)までご一報ください。自薦・他薦は問いません。